



平成29年10月31日

各位

会社名 株式会社クエスト  
代表者名 代表取締役社長 清澤 一郎  
(コード番号: 2332 東証JQ S)  
問合せ先 常務取締役 塚田 治樹  
(電話番号: 03-3453-1181)

**平成30年3月期 第2四半期(累計) 連結業績予想と実績との差異及び  
平成30年3月期 第2四半期(累計) 個別実績と前期実績との差異に関するお知らせ**

平成29年5月12日に開示した、平成30年3月期第2四半期累計期間(平成29年4月1日～平成29年9月30日)の連結業績予想と本日公表の連結実績との差異及び平成30年3月期 第2四半期(累計) 個別実績と前期実績との差異について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成30年3月期第2四半期(累計) 連結業績予想と実績との差異  
(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,090	120	130	83	16.06
当期実績(B)	4,260	155	171	118	22.98
増減額(B-A)	170	35	41	35	—
増減率(%)	4.2	29.2	32.0	43.1	—
(参考) 前期実績	3,943	102	116	89	17.30

<差異の理由>

システム開発事業において主要顧客(エレクトロニクス関連)分野顧客からの開発案件が増加、インフラサービス事業において主要顧客(エレクトロニクス関連)及びエンタテインメント分野顧客へのサービス領域が拡大し、売上高は42億60百万円(当初予想比4.2%増)となりました。

利益につきましては、増収効果、販売費及び一般管理費の抑制等により、営業利益は1億55百万円(当初予想比29.2%増)、経常利益は1億71百万円(当初予想比32.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億18百万円(当初予想比43.1%増)と当初予想を上回る結果となりました。

2. 平成30年3月期第2四半期（累計）個別実績と前期実績との差異  
（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績（A）	3,841	103	119	98	19.14
当期実績（B）	4,239	154	170	117	22.75
増減額（B－A）	397	51	51	18	—
増減率（％）	10.4	49.7	43.0	18.9	—

<差異の理由>

システム開発事業において主要顧客（エレクトロニクス関連）、金融（保険）分野顧客、公共（鉄道）分野顧客からの開発案件が増加、インフラサービス事業において主要顧客（エレクトロニクス関連）、エンタテインメント分野顧客へのサービス領域が拡大し、売上高は42億39百万円（前期比10.4%増）となりました。

利益につきましては、増収効果、販売費及び一般管理費の抑制等により、営業利益は1億54百万円（前期比49.7%増）、経常利益は1億70百万円（前期比43.0%増）、四半期純利益は1億17百万円（前期比18.9%増）となりました。

3. 平成30年3月期通期の業績予想について

当事業年度（通期）の業績予想につきましては、平成30年3月期第3四半期より非連結決算に移行することに伴い、連結業績予想から個別業績予想に変更となります。本日公表の「非連結決算への移行及び平成30年3月期個別業績予想に関するお知らせ」をご参照願います。

以 上